



代表理事会長
渡邊 武



理事長
幡谷礼二郎

ごあいさつ

皆さまには、日頃より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

昭和25年の設立以来、**けんしん**は常に県民の皆さまとともに歩んでまいりました。この間、地域金融機関としての使命に徹し、今日の業容を築き上げることができましたのも、ひとえに皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、最近の県内経済は、物価上昇等の影響が見られるものの、個人消費が堅調に推移し、企業の生産活動にも持ち直しの動きが見られます。一方で、不安定な海外情勢を背景とした原油価格の高騰や供給制約等の影響により、消費や生産活動への懸念が強まっており、先行きは依然として不透明な状況です。

このような状況の中、**けんしん**は、中小企業・小規模事業者の皆さまへの円滑な資金供給に加え、販路拡大、事業承継、経営改善、事業再生といった多様なニーズに応じた、きめ細やかな本業支援に取り組んでおります。個人のお客さまにつきましても、預金や各種ローンなどの金融商品のご提案を通じて、資産形成をサポートしています。さらに、業務のIT・DXを推進することで、お取引先の皆さまへの支援に従事する人員・時間を増やし、金融サービスの更なる充実を図っています。

なお、お取引先の皆さまとの関係をより一層強化することに注力した結果、昨年度は預金・貸出金ともに増加し、本業の利益を示すコア業務純益も順調に増加を続けております。

このたび、令和8年6月26日の通常総代会および理事会におきまして、茨城県信用組合第5代理事長に、前専務理事 幡谷礼二郎が就任いたしました。金融機関を取り巻く環境は大きく変化しておりますが、「お客さまと地域の持続的な成長に貢献する金融機関」を経営ビジョンと位置づけ、これまでと同様に地域経済の活性化に貢献してまいる所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年7月